

掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/keijiban.html をご参照下さい。

公益財団法人コスメトロジー研究振興財団 2019 年度研究助成公募

公益財団法人コスメトロジー研究振興財団では、コスメトロジー（化粧品学）の発展・進歩に寄与する独創的研究を援助するため、2019 年度研究助成公募を行います。対象課題：化粧品学および関連する基礎的分野の課題。（分野1）素材、物性に関する分野、（分野2）生体作用、安全性に関する分野、（分野3）精神、文化に関する分野。対象者・応募方法：詳細は下記 HP をご覧下さい。助成金：50～200 万円，総額：5,000 万円。募集期間：2019 年 5 月 7 日（火）～7 月 8 日（月）。提出・問

合先：104-0032 東京都中央区八丁堀 3-11-8 ニチト八丁堀ビル 5 階 公益財団法人コスメトロジー研究振興財団 電話 (03)3206-7721 E-mail: office@cosmetology.or.jp <https://www.cosmetology.or.jp>

(公財)鉄鋼環境基金 第 40 回環境助成研究募集

募集期間：4 月 1 日（月）～5 月 27 日（月）。決定時期技術委員会の審査を経て 10 月下旬頃の理事会で決定。応募資格：（一般研究助成）日本国内にある組織に所属する研究者。（若手研究助成）日本国内にある組織に所属する研究者で、本年 4 月 1 日現

在満年齢 39 歳以下の者（2 年計画で申請する場合は、初年度で 38 歳以下）。応募は 1 人 1 件。助成対象研究：鉄鋼製造に関連する環境保全技術課題に関する研究。若手研究助成はより基礎的な研究も対象。助成件数・金額：50～60 件程度。（一般研究助成）150 万円/年以下。（若手研究助成）100 万円/年以下。詳細は鉄鋼環境基金 HP (<http://www.sept.or.jp/>) に 4 月 1 日掲載の募集要綱を参照。

泉科学技術振興財団 2019 年度研究助成等の募集

泉科学技術振興財団では 2019 年度助成の募集をしています。(1) 研究助成（高度機能性材料およびこれに関連する科学技術の基礎研究分野における真に独自の発想に基づく新しい研究に対する助成）。助成金額：1 件 100 万円以下，45 件。(2) 研究集会スタートアップおよびその飛躍への助成（高度機能性材料に関して新分野開拓を志向する萌芽的な研究集会・セミナーを結成しようとする若手研究者および萌芽的な研究集会・セミナーの飛躍の発展を主導する研究者に対する助成）。助成金額：1 件 20 万円～80 万円，8 件以内。募集期間：2019 年 4 月 1 日（月）～6 月

15 日（土）（必着）。応募方法・その他詳細は下記 HP をご参照下さい。連絡先：531-0072 大阪市北区豊崎 3-9-7（公財）泉科学技術振興財団 電話 (06)-6373-1811 E-mail: info@izumi-zaidan.jp <http://www.izumi-zaidan.jp/>

2019 年度基礎有機化学会賞・野副記念奨励賞・基礎有機化学会功績賞募集

基礎有機化学会では 2019 年度基礎有機化学会賞・野副記念奨励賞・基礎有機化学会功績賞の募集をしています。学会賞は、特に業績が優れ、基礎有機化学の発展に寄与したと認められる研究者に、野副記念奨励賞は、構造有機化学、反応有機化学など基礎有機化学分野において顕著な研究業績をあげた若手研究者に、功績賞は基礎有機化学の発展に大きな功績があったと認められる研究者に贈呈されるものです。詳細は下記 HP をご参照下さい。応募締切：2019 年 6 月 14 日（金）（必着）。送付先および問合先：980-8578 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3 東北大学大学院理学研究科化学専攻合成・構造有機化学研究室 基礎有機化学会事務局 <http://jpoc.ac/>

“掲示板”欄への掲載申込について

①掲載対象

- ① “掲示板”欄への掲載申込みは、原則として本会会員に限りません。
- ② 掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③ 掲載は 1 回に限りません。
- ④ 講演会などの行事の開催案内は掲載できませんので、それらは本会の共催・協賛・後援を得て、“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

②字数制限と掲載例

- ① 原稿は 600 字以内で作成して下さい（英文は和文の 0.55 字で換算）。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ② 掲載例として本会ホームページに最新号の PDF 版を公開しております。<http://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry> より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

③原稿締切日と掲載月

- ① 原稿締切日は、毎月 25 日です。前月 26 日から当月 25 日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ② 掲載月以降に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

④原稿作成と投稿方法

- ① 原稿は専用投稿フォーマットを使用して下さい。
- ② 専用フォーマット使用方法
 - A) 数字、英文字は半角で入力して下さい。
 - B) 機種に依存する文字の注意：機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

【使用できない文字例】

- ・半角カナ；アｶｶ, 記号（約物）；,。〔（/ 等
- ・ローマ数字；I II III IV, 丸数字；①②③④

【使用可能な文字例】

- ・全角カナ, 全角記号, アルファベットの I, V, X, Y を組み合わせてローマ数字を表現。
- ・文字の代わりに (1) (2) の表記を使用。

・組文字は全角（株）（有）mm での表記にする。

- C) テキスト上で表現できない文字（外字、作字）については使用を避けして下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で印し、受理メール（受付番号付）に●印の指示を行いに送って下さい。その際、投稿フォーマットの“連絡事項”に必ずその旨を表記して下さい。
- D) 文書中で書式指定（上付き、下付き、イタリック体）を希望の場合は、タグ付け（HTML 形式）をして下さい。

【見本】・上付； $P^{2+} \rightarrow P ²$

・下付； $CO_2 \rightarrow CO ₂$

・イタリック；*italic* → $<I> italic </I>$

- ③ 原稿の作成が終わりましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックすると別ウィンドが開きます。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はありませんので間違えないように作成して下さい。

- ④ 電子投稿が完了しましたら、自動的に受理通知メールを発信人宛に返信します。受理メールにて、受付番号、掲載予定号並びに投稿原稿内容が確認できます。受理通知が届かない場合は、正常に原稿が受理されていない場合がありますので、必ず受理通知をご確認下さい。

- ⑤ 投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

⑥送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ① 当月 25 日まで；URL フォーマットの“連絡事項”欄に先に受け取った原稿受理通知番号、先の送信日付及び原稿差替えの旨を表記し再度送信して下さい。その際、E-mail にて三美印刷宛その旨をご通知下さい。
- ② 26 日以降は原則として訂正はできません。

⑦問合先

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局 電話 (03) 3292-6165

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部

電話 (03) 5843-3580 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp